漁海況情報

第572号 （令和2年2月19日）

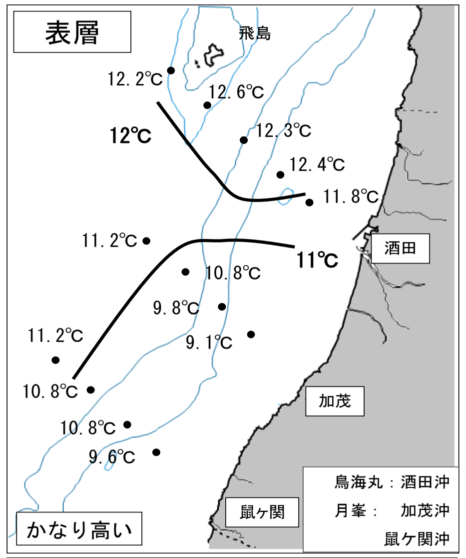
発行：山形県水産試験場　〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ：http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

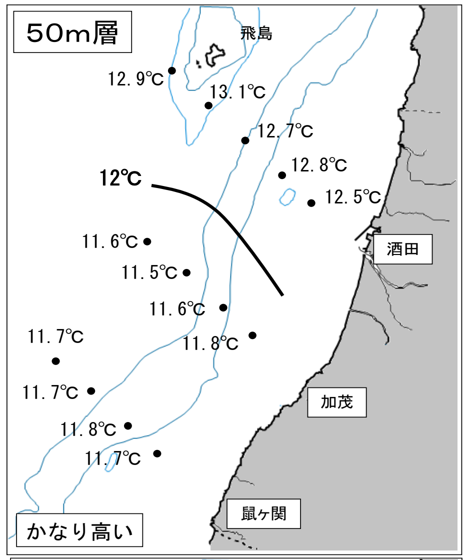
・山形県立加茂水産高等学校実習船「鳥海丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、1月22日および2月10日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層～150m層は「かなり高い」、200m層は「やや低い」、300m層は「平年並み」でした。
・1月の地先水温は、鶴岡市加茂（水産試験場）、鶴岡市三瀬（栽培漁業センター）ともに「はなはだ高い」でした。
・2020年の寒ダラ漁獲量は、2月上旬までで145トン（過去5年平均比87%）でした。
・2月のたら場観測の結果は、全体的に低い水温となりました。

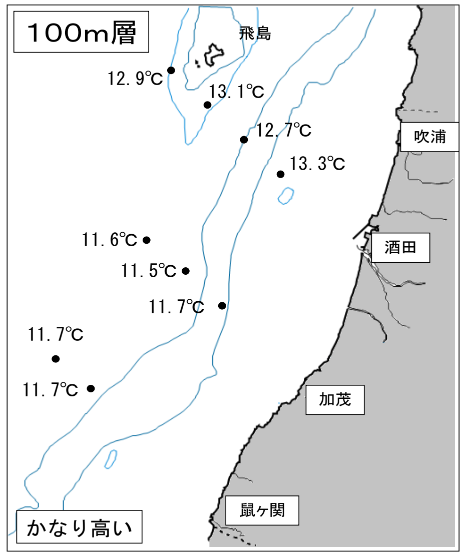
各層別の平均水温（2月上旬分観測値）　単位：℃

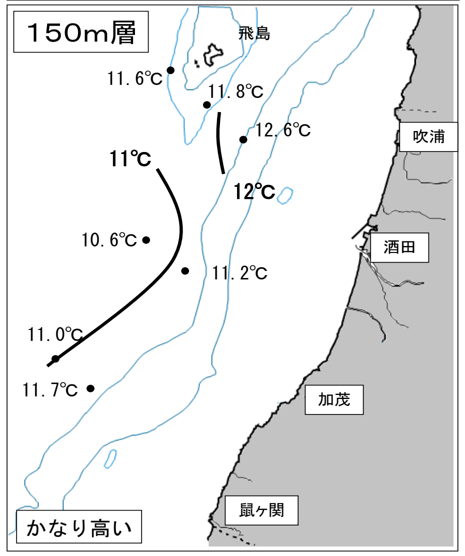
	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本　年	11．1	12．1	12．2	11．4	5．0	1．5
前年差	＋0．7	＋0．4	＋0．4	＋0．1	－2．4	－0．7
平年差	＋1．5	＋1．8	＋2．1	＋2．2	－1．6	－0．2
評　価	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	やや低い	平年並み

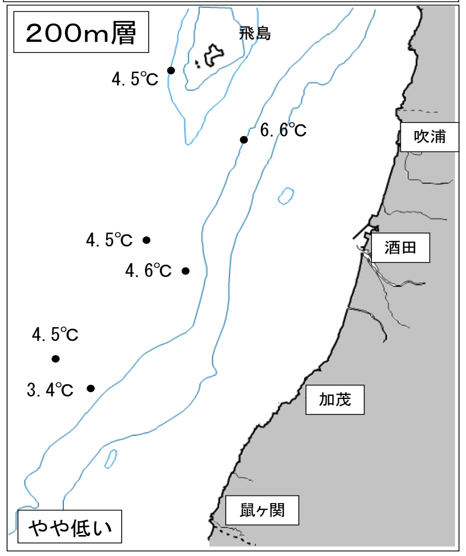
評価の表現：”平年並み”は約2年に1回、”やや”は約4年に1回、”かなり”は約10年に1回、”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

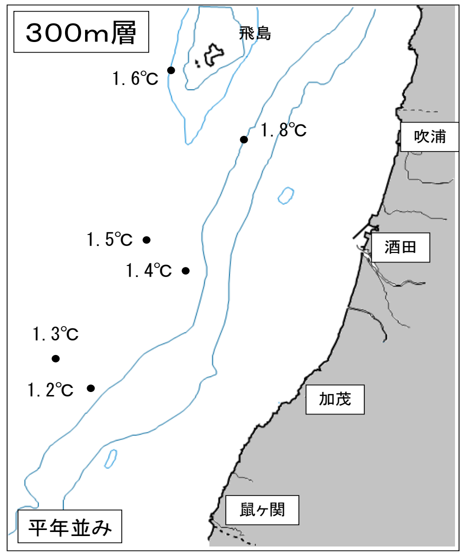








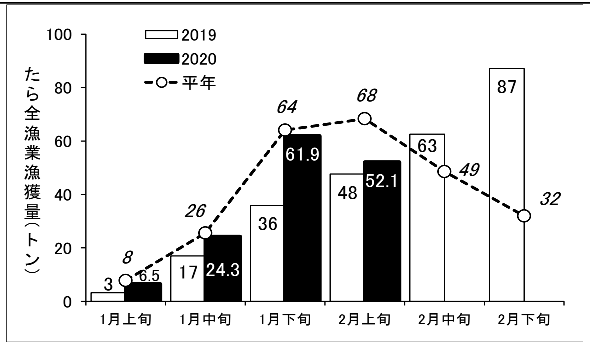


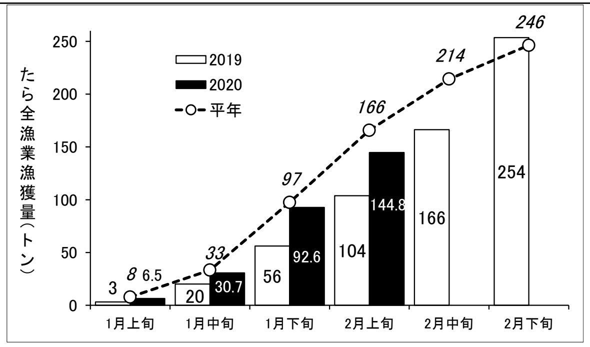


地先平均水温（1月）　単位：℃

場　所	水温	前年差	平年差	評　価
水産試験場（鶴岡市加茂港内）	10．2	＋2．4	＋1．8	はなはだ高い
栽培漁業センター（鶴岡市三瀬地先）	12．1	＋1．9	＋1．6	はなはだ高い

2020年寒ダラ漁獲状況（2月上旬まで）





寒ダラ漁獲量（左：旬別計、右：旬累計）

●2020年の寒ダラ漁獲量は、2月上旬までで145トン（過去5年平均比87%）でした。

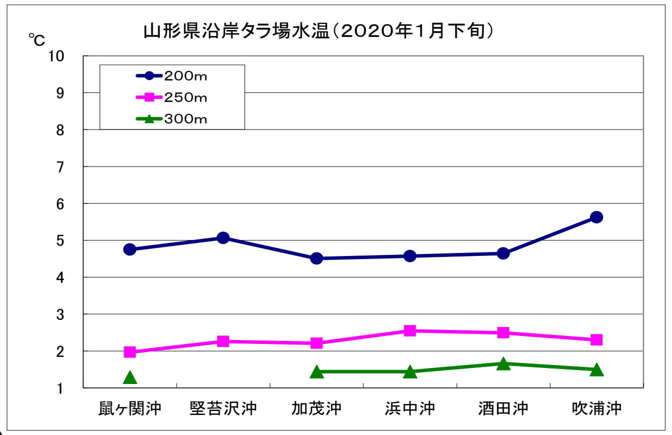
※2月11日～17日の間で既に８４トンの漁獲があります。（速報値）

2月上旬（2020年2月7日）のたら場水温

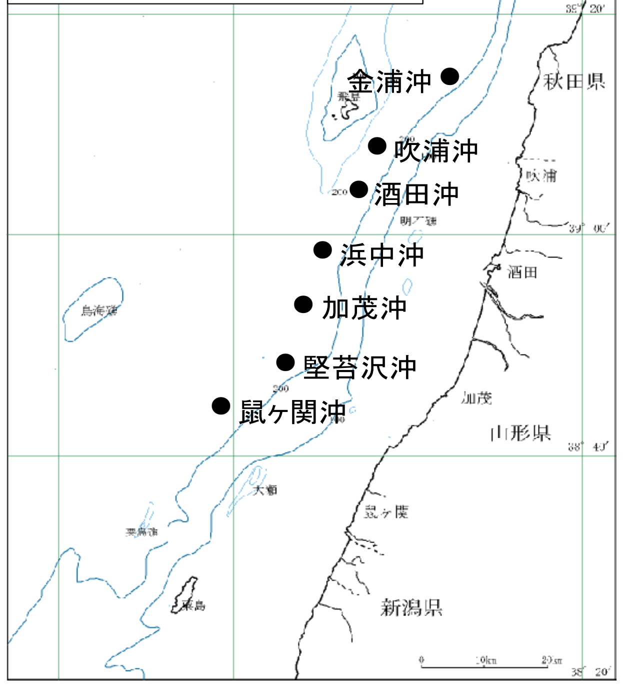
●２００m層：「やや低い」～「かなり低い」
●２５０m層：「やや低い」～「かなり低い」
●３００m層：「平年並み」～「かなり低い」

〇総評：全体的に水温が低い傾向でした。

※荒天の影響で、金浦沖の観測は実施できませんでした。
また、堅苔沢沖では、水深３００mの水温が観測できませんでした。



たら場観測の定点



1月の漁況

・延べ操業隻数は1，070隻で平年比136%、総漁獲量は414トンで平年比101%でした。
・底びき網漁業の漁獲量は83トンで平年比133%と、平年を上回りました。タイ類、ヒラメ、カレイ類、ホッケ、アンコウ、マダラ、ヤリイカ、紅エビおよびタコ類は平年を上回り、ハタハタ、サメ類およびズワイガニは平年を下回りました。
・はえなわ漁業の漁獲量は4．8トンで平年比75%と、平年を下回りました。ノドグロは平年を著しく上回り、マダラおよびタコ類は平年を下回りました。
・その他の漁業では、いか一本釣漁業のスルメイカは平年を上回り、船凍いか釣漁業のスルメイカ、採貝藻漁業のアワビおよびノリは平年を下回りました。
・本県の9月からのハタハタ累計漁獲量（全漁業種類）は237トン、平年比131%と、平年を上回りました。
一方10月からのズワイガニ累計漁獲量（底びき網漁業）は12．6トン、平年比45%と、平年を下回りました。

＊平年比は平成27～31年までの平均値と比較した値です。
＊平年比85%～115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。
＊小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	47	183	292	21	169	66	27	265	1，070	190%	136%
総漁獲量	19，491	10，312	209，523	27，242	43，467	17，053	469	85，974	413，532	177%	101%
前年比	225%	244%	170%	262%	246%	196%	125%	142%	177%		
平年比	136%	135%	78%	253%	149%	161%	52%	130%	101%		

底びき網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	18	44	73	31	131	297	146%	120%
タイ類	365	7，433	1，279	387	10，563	20，027	98%	140%
ヒラメ	267	57	89	73	488	974	257%	116%
カレイ類	923	609	2，321	1，328	3，129	8，310	233%	140%
ハタハタ	627	669	8，467	3，850	7，409	21，021	163%	64%
ホッケ		6，350	3	3	173	6，529	509%	2004%
アンコウ	351	321	494	253	1，483	2，901	288%	162%
マダラ	13，801	23，247	18，762	8，649	29，724	94，182	172%	151%
サメ類	254	131	97		352	834	41%	17%
ヤリイカ	321	316	314	81	4，497	5，528	261%	216%
ズワイガニ	20	72	555	93	121	860	97%	29%
紅エビ（ホッコクアカエビ）	105	430	2，710	269	18，615	22，130	272%	219%
タコ類	221	284	329	109	808	1，751	467%	202%
その他	657	4，870	1，858	1，076	5，251	13，713		
計	17，911	44，789	37，278	16，170	82，613	198，761	173%	133%
前年比	259%	173%	260%	201%	139%	173%		
平年比	144%	120%	145%	160%	129%	133%		

はえなわ漁業

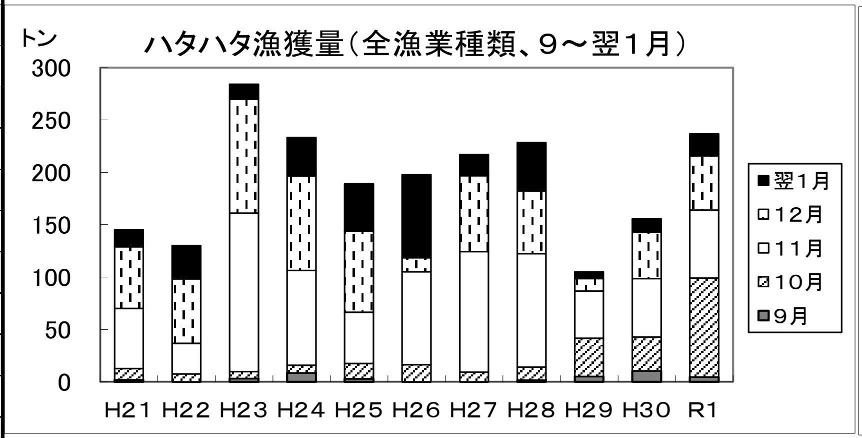
単位：隻、kg

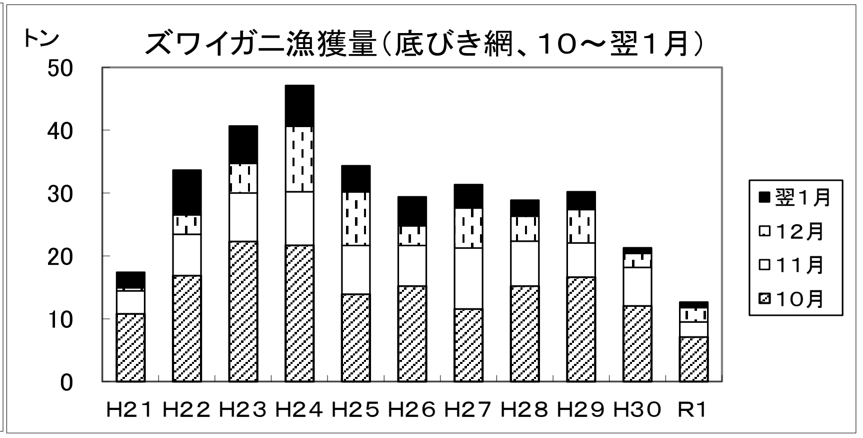
支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	7	13	36	19	10	45	130	317%	163%
タイ類	4	22	226	212	180	787	1，431	290%	98%
フグ類	51	284	361	65	34	137	931	70%	98%
ノドグロ（アカムツ）		31	172	45	51	758	1，057	1177%	2712%
マダラ						5	5	0%	0%
タコ類	1		299	32			332	206%	64%
その他	9	87	167	327	39	373	1，002		
計	65	424	1，225	682	304	2，059	4，758	88%	75%
前年比	26%	12%	291%	135%	122%	459%	88%		
平年比	32%	15%	165%	229%	42%	136%	75%		

その他の漁業

単位：隻、kg

漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	かご漁業	採貝藻漁業			
延べ操業隻数	249	10	52	231			
総漁獲量			2,325	3,248			
前年比			106%	125%			
平年比			90%	90%			
主な対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	タコ類	アワビ	サザエ	ナマコ	ノリ
漁獲量	126,121	46,176	2,325	428	1,631	1,022	166
前年比	1021%	57%	106%	117%	97%	305%	83%
平年比	362%	24%	90%	53%	114%	93%	66%





最上丸の調査予定（2月中旬～3月上旬）
・海洋観測を行います。
・底びき網調査（沖合礁、ハタハタ、紅エビ）を行います。
・サケの稚魚調査を行います。

みなさま、調査への御協力・御理解よろしくお願いします。

おいしい山形